平成24年12月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年８月８日

上 場 会 社 名	株式会社　ガイアックス	上場取引所	名
コ ー ド 番 号	3775	URL	http://www.gaiax.co.jp
代　　表　　者	(役職名)代表執行役社長	(氏名)上田　祐司	
問合せ先責任者	(役職名)執行役財務部長	(氏名)小高　奈皇光	TEL (03)5759-0376
四半期報告書提出予定日	平成24年８月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成24年12月期第２四半期の連結業績（平成24年１月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第２四半期	1,935	15.8	17	△25.0	15	△13.7	165	281.3
23年12月期第２四半期	1,671	13.7	22	△82.7	18	△85.9	43	△55.3

（注）　包括利益　24年12月期第２四半期　165百万円(269.8%)　23年12月期第２四半期　44百万円(－%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
24年12月期第２四半期	8,909　84	8,854　43
23年12月期第２四半期	2,938　83	2,839　99

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第２四半期	1,888	445	22.0
23年12月期	1,990	289	12.4

（参考）　自己資本　24年12月期第２四半期　414百万円　23年12月期　247百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
23年12月期	―	0　00	―	0　00	0　00
24年12月期	―	0　00			
24年12月期(予想)			―	0　00	0　00

（注）　直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成24年12月期の連結業績予想（平成24年１月１日～平成24年12月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通　期	3,600	5.1	△150～△50	―	△190～△90	―	△50～50	―	△2,697　02～2,697　02

（注）　直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：　有
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
新規２社（社名）株式会社テンエックスラボ、株式会社GaiaX Interactive Solutions
除外ー社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	有
②　①以外の会計方針の変更	：	有
③　会計上の見積りの変更	：	有
④　修正再表示	：	無

（注）「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第14条の７（会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合）に該当するものであります。詳細は、添付資料P.５「２.（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期２Ｑ	23,453株	23年12月期	23,453株
②　期末自己株式数	24年12月期２Ｑ	4,890株	23年12月期	4,938株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期２Ｑ	18,539株	23年12月期２Ｑ	14,740株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P４「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.　当四半期決算に関する定性的情報 ……２
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 ……２
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 ……３
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 ……４
2.　サマリー情報（その他）に関する事項 ……５
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……５
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……５
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……５
(4) 追加情報 ……５
3.　四半期連結財務諸表 ……６
(1) 四半期連結貸借対照表 ……６
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……８
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間
(3) 継続企業の前提に関する注記 ……10
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……10
(5) 重要な後発事象 ……10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、政策面による内需の押し上げ、復興需要の本格化などにけん引され、総じて回復傾向をたどっています。一方、国内のインターネットビジネス市場は、パソコンとほぼ同じ端末構造であるスマートフォン勢力の台頭により、利用率が22.9％と１年前の9.0％、半年前の14.8％から大幅に上昇しています（「スマホ白書2012」編集：インプレスR&Dインターネットメディア総合研究所）。また、弊社の主力事業でもあるソーシャルアプリサポートにも関連するソーシャルゲーム（ソーシャルアプリ）と呼ばれる分野の市場規模も急速に拡大しており、日本のソーシャルメディア人口は2012年５月時点で5060万人と、昨年の3530万人から43％増加し、この２年間で加速度的に伸びています（「インターネット白書2012」監修：財団法人インターネット協会、インプレスR&Dインターネットメディア総合研究所）。

このような状況のもと、当社グループはソーシャルメディアの構築・運営・監視及びソーシャルアプリサポートのリーディングカンパニーとして、引き続き事業の拡大を図って参りました。

この結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、投稿監視及びソーシャルアプリサポートの売上が急速に伸びており、加えて大型の受託開発案件も受注し売上高は、1,935,222千円(前年同期比15.8％増)となりました。営業損益は、案件数増加に伴う人件費の増加及び人材採用コスト等の増加により17,190千円(前年同期比25.0％減)の利益となりました。経常損益は、助成金収入などがあり15,586千円(前年同期比13.7％減)の利益となり、特別損益には、投資有価証券の売却益及び持分変動利益があり、当第２四半期連結累計期間は、165,179千円(前年同期比281.3％増)の四半期純利益となりました。

(ソーシャルサービス事業)

≪法人向けソーシャルメディア活性化サービス≫

Facebookに代表されるソーシャルネットワークやTwitterに代表される（マイクロ）ブログなど、企業によるソーシャルメディア活用のための企画提案・アプリケーション開発や、ガイアックスソーシャルメディアラボによるソーシャルメディアの啓蒙活動などを実施

≪法人向けソーシャルメディア運用・監視サービス≫

同ソーシャルメディアを企業が運営する上で、24時間体制での運営サポートや投稿監視サービスなどを、日本語及び英語を中心とした多言語にて提供

≪教育機関向けソーシャルリテラシーサービス≫

学校裏サイトの監視やネットいじめ対策コンサルティングである「スクールガーディアン」や、若い世代の前向きなソーシャルメディア活用を推進するネットリテラシー講座などを提供

≪ソーシャルゲーム向けユーザーサポートサービス≫

ソーシャルゲームに対するユーザー様からの問い合わせなどにつき、対応代行を24時間・多言語体制で行う「ソーシャルアプリサポート」を提供

≪法人向けソーシャルネットワークサービス≫

企業の社内コミュニケーションを有機的に活性化していくクラウド型社内SNS「エアリー」などを提供

≪デジタルコンテンツサービス≫

モバイル／スマホ向けコンテンツ配信「モバリスト」などを提供

当第２四半期連結累計期間におきましては、前年度に引き続き≪法人向けソーシャルメディア運用・監視サービス≫及び≪ソーシャルゲーム向けユーザーサポートサービス≫の売上が順当に増加しております。また、KLab株式会社と協業し、ユーザー同士がインターネット上において現金で売買するリアルマネートレード防止対策専用の投稿監視サービスの提供を行うなど、投稿監視サービスを提供している立場から、健全なインターネットコミュニティ構築を行なっております。
≪法人向けソーシャルメディア活性化サービス≫であるFacebookマーケティング支援サービスの統一ブランド「Fantastics（ファンタスティクス）」は、「懸賞」、「投稿コンテスト」、「検定」アプリなどの全アプリにおいて、Facebookのタイムライン対応を行い、Facebookの利便性向上などによる都度発生する仕様変更にも、迅速に対応して参りました。
この結果、売上高については、1,055,065千円(前年同期比20.5%増)となり、営業損益は、48,782千円(前年同期は9,022千円の損失)の利益となりました。

(受託開発事業)
受託開発事業におきましては、子会社の株式会社電縁が主力事業としております。当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高は、前連結会計年度末より引き続き既存顧客からの新規受注案件が好調に推移し906,414千円(前年同期比10.6%増)の増収となりました。営業損益については、開発外注費及び人件費が増加し47,737千円(前年同期比55.5%減)の営業利益となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報
(資産)
流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.8%減少し、1,666,402千円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が33,490千円減少したこと及び現金及び預金が117,311千円減少したことなどによります。
固定資産は、前連結会計年度末に比べて21.4%増加し221,906千円となりました。これは、主に投資有価証券が31,902千円増加したことによるものであります。
この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5.1%減少し1,888,308千円となりました 。

(負債)
流動負債は、前連結会計年度末に比べて13.9%減少し895,210千円となりました。これは、短期借入金が102,000千円減少したこと及び一年内償還予定の社債が33,000千円減少したことによるものであります。
固定負債は、前連結会計年度末に比べて17.1%減少し547,928千円となりました。これは、主に長期借入金が92,588千円減少したことによるものであります。
この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて15.1%減少し、1,443,138千円となりました。

(純資産)
純資産合計は、前連結会計年度末に比べて53.5%増加し、445,170千円となりました。これは、利益剰余金が四半期純利益により165,179千円増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間の業績動向等を踏まえ、平成24年２月23日に公表した平成24年12月期通期の連結業績予想を平成24年８月１日において修正いたしました。平成24年12月期通期連結業績予想の売上高につきましては、当第２四半期連結累計期間の売上高が前回予想を上回ったこと、また、近年のソーシャルネットワークサービス（SNS）や（マイクロ）ブログなどソーシャルメディアの成長傾向が継続し、第３四半期以降も堅調な売上を見込めることから、売上高を3,600百万円に修正いたしました。

一方、平成24年12月期通期の連結利益予想につきましては、より一層のサービス開発・人材採用・事業開発を精力的に行う予定であり、現時点では平成24年２月23日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。結果として費用が大きく先行する可能性があるものの、投資縮小による利益水準の確保ではなく投資拡大により中長期的な利益構造を築くことにより、株主様の期待に応えたいと考えております。

２．サマリー情報(その他)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第２四半期連結累計期間において、㈱テンエックスラボ、㈱GaiaX Interactive Solutionsを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(税金費用の計算方法の変更)

税金費用については、従来、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっておりましたが、四半期会計期間の税金費用をより適切に計算するため、第１四半期連結会計期間より年度決算と同様の方法で、納付税額の算出にあたり加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法に変更しております。

なお、変更後の方法を前第２四半期連結累計期間に適用した場合、四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(減価償却方法の変更)

当第２四半期連結会計期間より、法人税法の改正に伴い、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

（４）追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

(連結納税制度の適用)

第１四半期連結会計期間より連結納税制度を適用しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,333,928	1,216,617
受取手形及び売掛金	412,321	378,831
仕掛品	21,279	33,312
その他	44,205	40,960
貸倒引当金	△3,821	△3,319
流動資産合計	1,807,914	1,666,402
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	34,757	31,490
工具、器具及び備品（純額）	12,579	11,783
その他	－	3,022
有形固定資産合計	47,336	46,296
無形固定資産		
ソフトウエア	12,677	8,349
のれん	1,053	－
その他	145	145
無形固定資産合計	13,876	8,495
投資その他の資産		
投資有価証券	1,382	33,284
長期預金	15,200	21,200
敷金及び保証金	75,381	75,366
その他	36,467	46,631
貸倒引当金	△6,892	△9,366
投資その他の資産合計	121,538	167,115
固定資産合計	182,751	221,906
資産合計	1,990,665	1,888,308

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	203,428	198,318
短期借入金	202,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	226,786	194,176
1年内償還予定の社債	74,000	41,000
未払費用	130,335	125,445
前受金	81,042	110,264
預り金	27,884	26,955
未払法人税等	2,446	6,406
その他	91,737	92,644
流動負債合計	1,039,660	895,210
固定負債		
社債	151,000	130,500
長期借入金	477,616	385,028
その他	32,400	32,400
固定負債合計	661,016	547,928
負債合計	1,700,676	1,443,138
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	376,858	377,540
利益剰余金	△51,563	113,615
自己株式	△178,504	△176,769
株主資本合計	246,790	414,387
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△72	78
為替換算調整勘定	381	334
その他の包括利益累計額合計	308	413
新株予約権	42,889	30,369
純資産合計	289,988	445,170
負債純資産合計	1,990,665	1,888,308

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	1,671,812	1,935,222
売上原価	1,051,681	1,259,468
売上総利益	620,130	675,753
販売費及び一般管理費合計	597,216	658,563
営業利益	22,914	17,190
営業外収益		
受取利息	444	678
助成金収入	2,169	9,461
為替差益	－	868
その他	3,157	2,053
営業外収益合計	5,771	13,062
営業外費用		
支払利息	5,041	5,707
為替差損	3,928	－
支払保証料	461	317
貸倒引当金繰入額	872	73
持分法による投資損失	－	8,367
その他	314	201
営業外費用合計	10,617	14,665
経常利益	18,067	15,586
特別利益		
投資有価証券売却益	48,180	88,745
持分変動利益	－	51,823
新株予約権戻入益	－	15,470
償却債権取立益	1,200	－
訴訟関連債務戻入益	23,834	－
その他	76	－
特別利益合計	73,291	156,039
税金等調整前四半期純利益	91,359	171,626
法人税、住民税及び事業税	48,040	6,446
法人税等合計	48,040	6,446
少数株主損益調整前四半期純利益	43,318	165,179
四半期純利益	43,318	165,179

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	43,318	165,179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,380	151
為替換算調整勘定	－	△46
その他の包括利益合計	1,380	104
四半期包括利益	44,698	165,284
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,698	165,284
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変更があった場合の注記

該当事項はありません。

（５）重要な後発事象

当第２四半期連結会計期間
（自　平成24年４月１日　　至　平成24年６月30日）

（株式の分割）

当社は、平成24年６月13日開催の取締役会において、株式分割を行う旨の決議を行い、平成24年７月１日、当該株式分割を行いました。詳細は、下記のとおりであります。

(1) 平成24年７月１日付をもって平成24年６月30日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有普通株式数を１株につき1.3株の割合をもって分割いたしました。ただし、分割の結果生ずる１株未満の端数株式は、これを一括売却または買受けし、その処分代金を端数の生じた株主に対し、その端数に応じて分配いたします。

(2) 分割により増加する株式数　　普通株式　7,035株

当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合における１株当たり情報の数値は以下のとおりであります。

前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日至　平成23年６月30日）		当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日至　平成24年６月30日）	
１株当たり四半期純利益金額	1,739.00円	１株当たり四半期純利益金額	6,853.92円
潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額	1,680.51円	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額	6,811.25円

当第２四半期連結会計期間
（自　平成24年４月１日　　至　平成24年６月30日）

（会社分割）

当社は、平成24年７月24日開催の執行役会において、ソーシャルサービス事業の仙台事業所及び福岡事業所を会社分割（簡易新設分割）し、新たに設立する株式会社GaiaX　Sendai及び株式会社GaiaX Fukuokaに承継することを決議いたしました。

（１）会社分割の目的

当社グループは、注力エリアであるソーシャルメディア監視事業及びソーシャルアプリサポート事業において、24時間365日のサービス体制を維持すべく、自然災害等の不測の事態に備え、国内外に複数の事業拠点を設けておりますが、より一層の競争力、収益力の強化を図り独立会社としての収益体制を明確化するために、仙台事業所及び福岡事業所をそれぞれ分社化することに決定いたしました。

（２）会社分割する事業内容、規模

事業内容：ソーシャルメディア監視及びソーシャルアプリサポート事業
事業規模：株式会社GaiaX Sendai　137,181千円(平成23年12月31日現在)
（売上高）　株式会社GaiaX Fukuoka　170,222千円(平成23年12月31日現在)

（３）会社分割の形態

当社を分割会社とし、株式会社GaiaX Sendai 及び株式会社GaiaX Fukuoka をそれぞれ新設分割会社とする分社型の単独新設分割。（簡易分割）

なお、当該新設分割は、会社法第805条に定める簡易分割に該当するため、株主総会の決議を得ずに行っております。

（４）会社分割に係る承継会社の名称、当該会社の資産・負債の額、従業員等

名称	株式会社GaiaX Sendai (平成23年12月31日現在)	株式会社GaiaX Fukuoka (平成23年12月31日現在)
資産の額（千円）	19,560	12,658
負債の額（千円）	11,130	15,940
従業員数	98人	103人

（５）会社分割の時期

平成24年９月１日